（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和６年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	＃landscape　大城・京ヶ倉をもっと世に出す事業
事業主体 （連絡先）	生坂村観光協会 （０２６３―６９―３１１２）
事業区分	（５）環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,724,135 円（うち支援金：2,894,000 円）

事 業 内 容

①大城・京ヶ倉の登山者がトレッキングを安全に楽しめるよう、登山道及び、周辺環境の整備を実施した。
②春の大城・京ヶ倉トレッキングツアーを実施した。
③登頂記念としてマフラータオルの製作し、配布場所を「道の駅いくさかの郷」「やまなみ荘」とすることで、トレッキング後の入浴や食事へ誘導した。
④トレッキングマップを作成し、マフラータオルをもらえる内容と村内施設への移動手段も記載することで、村内周遊観光の促進を図った。
⑤村ＨＰでのトレッキングツアーの募集や登山雑誌で大城・京ヶ倉の記事を掲載し、全国へのＰＲを行った。

【登頂記念マフラータオル制作】

【目標・ねらい】

①より安全な登山道の管理体制の構築
②マフラータオル贈呈による村内施設への誘導
③トレッキングマップ作成による村内周遊観光の促進

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①より安全な登山道の管理体制を構築した。
②登頂記念として制作したマフラータオルの配布場所を「道の駅いくさかの郷」「やまなみ荘」とすることで、トレッキング後の入浴や食事へ誘導し、村内施設や店舗の利用客増加へと繋げた。
③トレッキングマップを作成し、マフラータオルをもらえる内容と村内施設への移動手段も記載することで、村内周遊観光が図られた。

■令和６年度（目標）道の駅いくさかの郷　直売所利用者数　６７,５００名
　村営やまなみ荘　　入浴利用者数　１８,０００名
　トレッキングツアー参加者　３０名

■令和６年度（実績・見込）
　道の駅いくさかの郷　直売所利用者数　約７１,０００名
　村営やまなみ荘　　入浴利用者数　約２０,５００名
　トレッキングツアー参加者　２４名

※自己評価【Ｂ】

【理由】
快適な登山が出来るよう環境整備が図られた。また、マフラータオルの引き渡し場所を村内施設にすることで施設の利用の道筋をつくることが出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

・引き続き快適な登山環境の維持、整備を行うとともに、マフラータオルの贈呈により話題性及び登山者の増加を図り、登山後に村内施設を訪れ、利用してもらうという道筋を確立していく。
・登山道整備を継続して実施できるよう、協力団体である大城・京ヶ倉を広く世に出す会会員の獲得を目指すとともに、登山ガイドの育成を図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「Ａ」：予定を上回る効果が得られた　「Ｂ」：予定していた効果が得られた
「Ｃ」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある